



俳優
高橋長英さん
Takahashi Choei

1942年横浜生まれ。俳優座養成所第15期卒業。舞台で活躍後、68年『二人の恋人』で映画デビュー。以後、舞台・映画・テレビドラマにおいて存在感のある演技で活躍。悲劇的な善役から狂気的な悪役まで、幅広い演技力を活かして多彩な役柄を演じている。

🎬 夢中になった喧嘩グモ「ホンチ」

生まれたのは南区の宿町ですが、空襲で焼け出されしばらく三浦の三崎や世田谷で暮らしました。戦地から戻った親父が胸をやられて療養所に入り、お袋が内職をして育ててくれた時期もあってね。毎日その日のことで精一杯、いつも空腹で。みんなそうでしたから不平不満もなく、子ども同士ほっぽらかされ泥まみれで暗くなるまで遊んでいました。何にもないから何も悩まない(笑)。今思えば一番幸せでしたね。

小学3年生の時横浜に戻り、夢中になったのは「ホンチ」という喧嘩グモ。駄菓子屋で小箱を買い、2匹のホンチを入れて闘わせる。墓地に行つてはホンチを探し、バラのところにいるのが強いとか、いや笹にしているのが強いとか。みんな血眼になってね。晴れた日に植え込みをのぞくとホンチが日なたぼっこしている。それを見ただけで心臓が飛び出るほどドキドキして。セミやトンボも

捕まえました。透き通ったミンミンゼミや、夏の夕立の後の夕焼け空にはギンヤンマ、オニヤンマが飛び交っていて。

今は横浜もビルが増え緑が減り、うちから見えていた港も見えなくなりました。今の子どもは自然から置いてきぼりをくっているように感じます。僕はね、今でも携帯電話を持っていないんです。まあ、なんとなかったから。でも公衆電話が少なくなり、連絡が取れない時は困ります。不便な世の中になりました。

🎬 大学をやめ俳優の道に

親父も祖父も法曹界の人で、僕も法学部に進んだものの、そこは自分の世界ではなかった。「俺には向いてないや」と思っていたところに俳優座養成所の研究生募集があり、友達が「お前、向いてそうだぞ」と。じゃあ受けてみようかなと、そんな感じでした。

僕たち15期生は、テレビや映画で一旗揚

舞台、映画、テレビと幅広く活躍し、俳優として長いキャリアを持つ高橋長英さん。「野毛大道芝居」で座長を務めたことでも知られ、人生の大半を横浜で暮らした筋金入りの横浜人。今年1月に全国で公開された「シネマ・ジャック＆ベティ」30周年企画映画『誰かの花』では、物語の鍵を握る、主人公の父親役を演じた。

3年ぶりの開催となる横浜での朗読劇を前に、高橋さんにお話を伺った。

げようやという海千山千タイプが多かった。夏八木勲君、小野武彦君、地井武男君、前田吟君……。養成所を卒業し僕もテレビや映画での仕事を中心でしたが、30歳になるころ文学座の演出家・木村光一さんに会ってから舞台の仕事も増えていきました。舞台は僕にとって一番きついもので。お客さんの前で生身をさらすわけでしょ、その恐怖たるや。それだけに、やり終えた時の充実感のほかでは得られないものです。でもそれも100回のうち1回あるかないか。ぶっちゃけますと、うまくいかず俳優を辞めたいと考えたことは一度や二度ではありません。辞めなかったのは、これを取ったら何も残らないという想いから。お金になるかどうかはともかく、それが仕事というもののなのでしょう。

🎬 野毛大道芝居と映画『誰かの花』

1994年から10年ほど、野毛の路上を舞台に行われた大道芝居。評論家やキャスターなど多彩なメンバーが集まりましたが、俳優は僕っきり。みなさん自由にやっていました。中でも当時市長だった高秀秀信さんは一番楽しそうで、セリフ覚えも早かったしみんなと同じように裏方の作業もして。本業と違い上下がなく、平等な関係だったから居心地がよかったのでしょうね。

いろいろなことがありましたよ。本番に役者がいなくなっちゃったりね。「座長、恥ずかしいから本番前に少し飲んでもいいですか」「ああ、いいですよ」って。そうしたらちょっと飲むつもりが、仲間がいてそこで宴会が始まっちゃって、出番になっても戻ってこないんですよ(笑)。まあ、大変でした。

そして『誰かの花』。「シネマ・ジャック＆ベティ」は、良作にこだわりさまざまなジャンルの作品を上映している映画館で、「山下

公園、マリンタワー、中華街、ジャック＆ベティ」という、横浜人にとっては5本の指に入る横浜自慢。その記念映画に参加できたのは本当に光栄でした。撮影はJR横浜線鴨居駅からロケバスで15分くらいのところの団地で。作品の中で少年が亡くなった父親を思い出して語るシーン。誰もが持っている良心の描写が巧みで、とても印象に残っています。

🎬 大切なのは健康であること

今月、コロナ禍で休演していた朗読劇を3年ぶりに開催、保土ケ谷区の岩間市民プラザで「横浜ボートシアター」の重鎮・野口英さんたちと藤沢周平の作品を朗読します。コロナ禍前は午前と午後の2回公演でしたが、会場の消毒の都合で午後だけの公演になったため料金が上がってしまい、お客さんのご負担になり本当に心苦しいのですが、足をお運びいただけたら。もう一つ、瀬谷区長屋門公園の古民家での朗読劇も、ぜひ再開したいと思っています。

僕は来月で80歳。この世とおさらばする前にあと1本、2本、舞台をやるのが夢です。そのためには健康でいなければね。「快食、快眠、快便」、これさえあれば人生何もいりませんよ。そういませんか？僕は若いころからそう思っていますよ。

高橋長英 朗読と音の調べ16

日時:10月29日(土)

13時30分開演(13時開場)

会場:岩間市民プラザ 4Fホール

作品:藤沢周平『三年目』『山桜』『遠ざかる声』

出演:【朗読】高橋長英ほか

【演奏】オマタタツロウほか

■問合せ・チケット取扱い

☎045(337)0011 岩間市民プラザ

初回半額 1本買うと、もう1本もらえ
オレンジシャンプー オーガニック
100ml×2本 2,596円
1,298円 (税込)
送料無料でお試しサンプル付 10mL×2包
必ずサンプルからお試ください。
※返品は2本とも未開封に限り、到着後10日以内。
定期コースではありません

TEL 0120-633-833 申込番号
通話無料 (受付:平日9時~19時/土日祝休) **ヨコよみOR10**

FAX 0120-646-555 下記の必要事項を記入して、送信してください。

●初めてお買上の方(一世代一回限り) 定期コースではありません **コンビニ・郵便局支払い** **10日以内返品OK**
FAX/はがきの申込:①氏名(フリガナ)②〒住所(ご自宅)③電話番号(ご自宅)④生年月日
⑤ヨコよみOR10係を明記し、お申込みください。●お届け約10日。●お支払:コンビニ、郵便局で到着後10日以内●返品は未開封に限り到着後10日以内(返送料お客様負担)
※お客様の個人情報は商品の発送や情報提供以外には利用いたしません。 **株式会社 エスコス** 〒164-0012 東京都中野区本町3-6-8

翌朝ふんわりハリコシ&ボリューム感
「根元がへたる」「ハリ、コシがない」。そんな髪の悩みに応えるオレンジシャンプーは、頭皮サロンのように使われても大丈夫です。
お客様の声
1日中髪がふんわり。娘と一緒に使っています。 Y・T様 40代
洗った翌朝、髪にボリュームが出て、1日中ふんわり。娘と一緒に使っています。オレンジの香りもいいですね。

美容院で髪を褒められて嬉しくなりました。 S・S様 80代
細い髪がフワツとするのが気に入っています。いつもの美容室で髪にコシがあると褒められ、嬉しくなりました。

発売20年のロングセラー
美容院で褒められる髪に!

洗う 毛穴スッキリ リンスは不要
いたわる 天然オレンジ配合
整える 頭皮ケアでハリ、ツヤ
細い髪専用

142万本突破
ベストセラー商品
2020年1月時点の販売本数

Organic Orange
オーガニック
オレンジの恵みたっぷり

合成香料・鉱油・パラベン無添加